

低気圧による降雨の防災情報(第2報)

新庄河川事務所では、9月4日12時00分、災害対策支部(警戒体制:砂防)を設置し、警戒にあたっておりましたが、管内の砂防施設等の点検の結果、異常が認められないことから、9月4日17時00分災害対策支部(注意体制・砂防)に移行しました。

今後、降雨等の状況について監視を継続します。

1. 新庄河川事務所の体制

9月4日(金)12時00分 災害対策支部(警戒体制・砂防)設置

9月4日(金)17時00分 災害対策支部(注意体制・砂防)に移行

※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合

時間雨量40mmに達し土砂災害の恐れがある場合

2. 雨量情報(9月4日17時00分現在)

[赤川流域]

さらぶち

皿淵雨量観測所 連続雨量 88mm(小康状態)

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262

副所長(砂防) 佐藤 勝美(内線205)

調査課長 田村 公仁(内線351)